

# 藤棚新聞



第68号  
2019年(令和元年)  
10月20日  
偶数月発行  
フリーペーパー

## 横浜西区七福神めぐり 西区郷土史研究会 発足四十周年記念



長年に亘って西区の郷土史を研究してきた西区郷土史研究会(田村泰治会長)は、昭和54年(1979年)に発足して今年で40周年になりました。

これを記念して同会では、さらに生活に密着した活動をめざして『横浜西区七福神めぐり』の計画を進めています。この中で同会はまず西区のボランティア養成に協力します。さらに区内の寺社などの史跡やウォーキングに必要な施設と賑やかな商店街を結んで、楽しく運動して人びとの交流を図りながら健康を維持することをめざすと、田村泰治会長(写真左)は言います。

予想されるコースのお寺と神社は、勸行寺——浅間神社——久成寺——杉山神社——光源寺——願成寺——円満寺——洪福寺です。今回はまず公園、トイレ、ベンチなどが多い地区から始めたいそうです。

実施時期としては、来年1月3日～10日前後が目安です。

### 【七福神】

古来から福德をもたらす神として信仰された七体の神。

恵比寿 : 商売繁盛・福の神 元は豊漁・豊作の神。

大黒天 : 勝負運・食物の神 元は仏教の宝を守護、戦闘の神とされました。

毘沙門天 : 保身・福の神 元は仏教の四天王、夜叉を率いて北方を守護。

弁財天 : 学芸・畜産の神 元はインドの河神・学芸の神として仏教に繰り込まれました。

布袋 : 人の運命や天候を予知する化身とも。元は唐・後梁の僧、肥えて大きな袋に生活用品を入れていきます。

福祿寿 : 福祿を授ける神 元は中国の仙人といわれ、短身長頭の姿。

寿老人 : 長寿を授ける神 元は中国宋時代の人物を偶像化、鹿を連れています。

(「横浜市西区郷土史研究会会報」より)

## 横浜市民活動支援センター 2020年3月で事業終了

現在、桜木町のみなとみらい21のクリーンセンタービルにある横浜市民活動支援センターは、2020年3月31日で事業を終了します。その後現在の機能を整理して6月以降、新市庁舎1階に開設する「市民協働支援センター」に引き継いでいくそうです。



長い間、たくさんの活動団体が、そして藤棚新聞も随分とお世話になりました。

## ラグビーワールドカップ情報

5チームごと4プールに分けて20チームで戦ってきたワールドカップもあと準決勝、決勝を残すのみとなりました。

### ラグビーを楽しむ

アジア初のワールドカップを見るには試合会場の他に、みなとみらい21地区の臨港パークにファンゾーンが設置され、大型画面(PV:Public Viewing)で試合を観戦できます。ここでは、食事もできます。また、PVは本町通りのNHK横浜支局でも見ることができます。ファンゾーンはこのあと11月2日(土)までの土・日曜と11月1日(金)に開催されて、入場無料です。



ファンゾーンのPV

### ○伝統舞踊「ハカ」



カマテ

ニュージーランド代表の通称オールブラックスは試合前の儀式として、伝統舞踊「ハカ」を披露します。ハカはニュージーランドの先住民族であるマオリ族の言葉で、おどりの意味。もとはあらゆるパフォーマンスを指すもので、喜びを表したり戦いに出る心構えをしたりするものです。私たちがよく目にするオールブラックスが踊るハカはカマテと呼ばれて、戦いにでる心構えをあらわすのです。一方新しいハカには、9月21日の南ア戦で踊られたカパオパ

ンゴ(「黒のチーム」の意)があります。これは2005年に初めて披露されました。

ニュージーランドでは陸軍にもハカがあるそうですよ。

(記事参考:「マオリ」汐文社 その他、カマテの写真:「横浜ラグビーWalker」)

### ○巨大モニュメント

桜木町駅前ではトライを決める選手の巨大モニュメント「Big Try」を見ることができます。

### ○出身国

ラグビー代表の選出は、①日本で生まれた、②両親、祖父母の一人が日本生まれ、③3年以上継続して居住している、のいずれかの条件を満たしていれば国籍は関係ありません。日本代表31人の内、半数は海外出身で国籍も様々ですが、「ワンチーム」スローガン一つに向かって戦う姿が印象的です。

31名の出身内訳: 日本15、トンガ5、NZ5、南アフリカ3、豪州1、サモア1、韓国1



Big Try

(「神奈川新聞」 9月20日)

### ○基本ルール

- ・15人対15人、40分ハーフ。
- ・ボールを前に投げられない。
- ・ボールを持った選手より前でプレーできない。
- ・立っていないとプレーできない。
- ・パス繋ぎ、キックやランで前進。

### ○よく使われるラグビー用語

- ・ノックオン : ボールを前に落としてしまうこと。
- ・スローフォワード : ボールを前にパスしてしまうこと。
- ・オフサイド : プレーをしてはいけない場所からプレーに加わること。

- ・モール : ボールを持った選手を中心に両チームが組み合う状態。
- ・ラック : 地面に転がるボールを両チームが組み合って奪い合う状態。

### ○神奈川ゆかりの不動のレギュラー二人

#### ・稲垣 啓太

新潟工一関東学院大学—パナソニック 29歳

大学時代は体の使い方を基礎から応用まで広く教わったそうです。

「自分はこの大会に100%の準備をしてきた。プレッシャーよ ありがとう」と決意を語ります。

#### ・松島幸太郎

桐蔭学園—南アフリカ・アカデミー・サントリー 26歳

「高校時代は自由にのびのびできたことが大きい」指導者に恵まれたそうです  
ジンバブエの父親譲りの強靱な肉体から繰り出すステップが持ち味。

### ○ラグビー雑学

- ・ラグビーが生まれたのは1823年英国。とある学校でフットボールの試合が行われていた時、一人の少年がルールを無視してボールをもって走り出したことがラグビーの起源と言われています。
- ・チームには愛称があり、ニュージーランド代表は、黒いユニフォームからオールブラックス、日本代表は勇敢な桜の戦士と言う意味でブレイブ・ブロッサムズと呼ばれています。

(参考:「ラグビー ワールドカップ2019TM 神奈川横浜」「横浜ラグビーWalker」)

## オリンピック種目体験会 (バドミントン)

西区スポーツ振興事業推進委員会では、2004年アテネオリンピックに出場した森かおりさんを講師に迎えて、バドミントン教室を開催します。

日時 11月3日 11時～12時30分

場所 西前小学校体育館

対象 区内小学生 先着50名

- 内容
- ①楽しくバドミントン体験
  - ②オリンピック出場者と対決
  - ③トップレベルの打ち合いを披露

問い合わせ

西区スポーツ振興事業推進委員会  
(地域振興課内 TEL320-8390)

(参照 西区広報9月号)

### <講師プロフィール>



森かおり さん

8歳からバドミントンを始め、九州国際大付属高等学校を卒業後、三洋電機(株)に所属。

2001・03年に全日本総合選手権女子シングルス優勝。2004年アテネオリンピックベスト16に進出。

## ふじなちゃんの散歩道 「お化け段々」



戸部本町から御所山の丘の上へと続く階段は「お化け段々」。地元の人々の間でお化けが出ると噂されていることから、この名前がついたそうです。また、細く曲がりくねっているため、昔は「へび坂」と呼ばれていたとか。

急こう配の階段を上ると、戸部の街を見下ろした絶景が広がります。



こんにちは  
グループ

## 「ハマブラ！」の戸部ツアー

### ドックとともに栄えたまち・戸部

9月28日、ハマっ子に向けた横浜のまち歩きを行う団体ハマブラ！主催による、「戸部ツアー」が開催されました。

コースは桜木町駅を13時30分にスタートして戸部駅までの約3km。みなとみらい21地区に残る、旧横浜船渠の第1号ドックなどの造船所跡地、開港の立役者である井伊直弼ゆかりの掃部山公園、ドックで働く人が仕事帰りに立ち寄って賑わった岩亀横丁や戸部大通り商店会などを訪問して、ドックとともに栄えたまちである戸部の歴史を巡りました。



掃部山公園に立つ井伊直弼像

岩亀横丁にある市民酒場「常盤木」のご主人萩原さんは、ドックがあった頃のお店の賑わいを、写真を交えて説明してくれました。銭湯の松島館では、薪を燃やして湯を沸かしている窯を見学して、ご主人から銭湯が今も地域の人とのコミュニケーションの場となっていることを伺いました。

また、戸部駅周辺には多くのバーがあることから、夜はバーめぐりも実施。まち歩きでかいた汗を銭湯の松島館で流した後は、それぞれ気に入ったお店でお酒を楽しみました。

今後のハマブラ！のまち歩きツアーは不定期開催です。Facebookにて詳細をご確認ください。

<https://www.facebook.com/hamabura0602/>



#### 西消防署創設100周年記念



西消防署は9月1日、音楽隊やハシゴ車などで創設100周年を祝いました。



#### 赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金が始まりました。今年で73回目です。藤棚新聞では、10月27日に西区社会福祉協議会が高島中央公園で実施する街頭募金に参加します。



小学1年生～高校3年生対象 入室テストはありません

**80分無料体験授業 実施中!**

まずは京進スクール・ワンのよさを実感してください。※小学1～3年生は40分授業です。

さあ！君もこの藤棚新聞を持って  
藤棚郵便局斜め前の教室へGO!

**特別招待状**

個別指導京進スクール・ワン

戸部藤棚教室 TEL 045-594-7326

小学1年生から高校3年生 全科目対応

藤棚新聞では、ただいま広告を募集中です。いっしょに活動してくれるボランティアも募集しています。

【発行】藤棚新聞 〒247-0009 横浜市栄区鍛冶ヶ谷 2-54-C 801

【TEL】090-9683-6099 【FAX】045-895-0081 【メール】[fujidananp@jcom.zaq.ne.jp](mailto:fujidananp@jcom.zaq.ne.jp)

【ホームページ】<https://fujidananews.jimdofree.com/>